

経営発達支援事業評価シート【令和6年度】

評価基準 A：目標を達成することができた（100%以上） D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）
 B：目標を概ね達成することができた（80～99%） E：未実施
 C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30～79%）

1. 経営発達支援事業の内容

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無	委員の評価・意見						
		R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	実績値	自己評価			評価	森	樋渡	笹井	三好	原口	見直し等の意見
1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】																	
地域経済分析システム「RESAS」による情報の収集・活用	無	1回	1回	1回	1回	1回	1回	A	実施内容（補助金活用含む） 幕別町の労働生産性を業種別（卸小売業・建設業・宿泊飲食業・製造業・理美容業・農業・林業）ごとに全国や北海道と比較したデータ情報を当商工会ホームページに公表。 もたらされた効果や課題 当商工会ホームページに提示を行うことで小規模事業者が労働生産性を向上させるために把握する資料として提供することができた。 今後の対応等（補助金活用含む） 今後も小規模事業者に対して事業計画策定支援の資料として地域情報を提供する。	無	A	A	A	A	A	A	A評価のため、見直し等の意見はありません。
各種機関が実施する中小企業景況動向調査の活用	無	2回	4回	4回	4回	4回	4回	A	実施内容（補助金活用含む） 帯広信用金庫「十勝地域内企業景況動向調査」、北海道「企業経営者意識調査」、北海道商工会連合会「中小企業景況調査」を当商工会ホームページに4回公表。 もたらされた効果や課題 道内商工会地域における中小企業景況調査を公表することにより、小規模事業者に対して経営支援や経営力向上の基礎資料として有効に活用できるよう提供することができた。 今後の対応等（補助金活用含む） 今後も小規模事業者に経営支援や経営力向上の基礎資料として地域の情報を提供する。	無	A	A	A	A	A	A	A評価のため、見直し等の意見はありません。
2. 需要動向調査に関すること【指針③】																	
展示商談会・即売会の出展による需要動向調査	無	2件	3件	2件	3件	3件	5件	A	実施内容（補助金活用含む） 商談会においてバイヤー等からの意見や要望、消費者ニーズ、商品・サービスを情報収集、調査・分析し、小規模事業者の販路拡大に繋げるため事業者へフィードバックした。 もたらされた効果や課題 情報収集した結果を出展事業者や他の出展事業者に対して情報提供し、今後の販路拡大に向けて事業計画策定の支援に活用した。 今後の対応等（補助金活用含む） 今後も小規模事業者の販路開拓に向けてバイヤー等からの意見や要望を情報収集し、分析した結果を出展事業者や他の出展事業者へフィードバックする。	無	A	A	A	A	A	A	A評価のため、見直し等の意見はありません。
3. 経営状況の分析に関すること【指針①】																	
経営分析の実施	無	49件	40件	39件	40件	40件	38件	B	実施内容（補助金活用含む） 巡回や窓口での相談を通して事業計画策定や販路開拓支援の際に財務・SWOT分析し、当商工会の記帳機械化を利用している事業者には経営計数分析表や簡易財務診断表を活用して分析した結果を巡回・窓口相談時に当該事業者へフィードバックし、事業計画策定や経営状況に対する課題解決に向けた支援に繋げた。 もたらされた効果や課題 引き続き、巡回や窓口での相談を通じて財務・SWOT分析や記帳機械化のデータ情報を活用して分析し、事業計画策定支援に繋げる。 今後の対応等（補助金活用含む）	無	B	B	B	B	B	B	目標達成率は概ね100%に近い95%の実施となった。実施件数の追求のみならず、個別の内容が実効性のあるものとなることが肝要であると考え。
4. 事業計画策定支援に関すること【指針②】																	
事業計画策定セミナー開催による事業計画策定支援	無	6件	20件	9件	20件	20件	14件	C	実施内容（補助金活用含む） 補助金等申請1件と販路開拓に取り組む小規模事業者16件に対して、巡回や窓口相談の際に事業計画策定支援を実施した。 もたらされた効果や課題 分析から把握した経営上の課題・問題を解決するための道筋となる事業計画策定支援に取り組み、小規模事業者の持続的発展に繋げた。 今後の対応等（補助金活用含む） 今後も全職員が巡回・窓口相談の際に事業承継への取り組みを要する事業者に対して事業計画策定の重要性等を説明し、目標達成に向けて個別に事業計画策定の支援に取り組む。	無	C	C	B	C	C	C	今年度は小規模事業者持続化補助金をはじめとする諸補助金の公募が夏季以降実施されないイレギュラーな状況が影響したと推測される。その反動が見込まれる次年度での積極支援に期待したい。
事業承継・創業に係る事業計画策定支援	無	1件	3件	2件	3件	3件	3回	A	実施内容（補助金活用含む） 町内で創業を目指す予定者2件及び事業承継される事業者1件に対して、事業計画策定の意義や重要性を説明実施した。 もたらされた効果や課題 創業者の創業計画書を作成するうえで金融機関と連携を図り融資の支援に繋げ、事業承継の事業者には引継ぎ支援センターと連携し事業承継に向けて事業計画の策定支援に繋げた。 今後の対応等（補助金活用含む） 当商工会ホームページにて事業承継や創業に向けた情報を発信し、各支援機関と連携して今後も事業承継や創業に係る支援を実施し、事業計画策定に繋げる。	無	A	A	A	A	A	A	A評価のため、見直し等の意見はありません。

経営発達支援事業評価シート【令和6年度】

評価基準 A：目標を達成することができた（100%以上） D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）
 B：目標を概ね達成することができた（80～99%） E：未実施
 C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30～79%）

1. 経営発達支援事業の内容

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無	委員の評価・意見						
		R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	実績値	自己評価			評価	森	樋渡	笹井	三好	原口	見直し等の意見
5. 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】																	
フォローアップ事業者数	無	35件	20件	9件	20件	20件	14件	C	実施内容（補助金活用含む） 今まで事業計画策定した事業者に対して、職員が巡回や窓口相談で事業計画の進捗状況など、定期的にフォローアップの支援に努めた。 もたらされた効果や課題 定期的にフォローアップを実施したことにより事業計画の進捗状況が確認でき、事業計画書の見直しを図り販路拡大に繋がった。 今後の対応等（補助金活用含む） 今後も事業計画策定した事業者に対して、職員が巡回や窓口相談で定期的にフォローアップを実施することにより、事業計画書を見直し販路拡大及び目標事業者数に繋げる。	無	C	C	B	B	C	C	既往策定事業者へのフォローアップにおいて計画と実績を対比することで自社の強みと弱みを把握する効果が期待できる。PDCA習慣化にもつながることから実施に注力されたい。
承継・創業のフォローアップ事業者数	無	1件	3件	5件	3件	3件	3件	A	実施内容（補助金活用含む） 金融機関や各支援機関と連携を図りながら、創業者2件と事業承継1件のフォローアップを実施した。 もたらされた効果や課題 金融機関や各支援機関と連携することにより多くの情報や知識が得られ、フォローアップの重要性を伝えることができた。 今後の対応等（補助金活用含む） 今後も金融機関や支援機関との連携を図り、必要に応じて専門家を活用しながらフォローアップを積極的に取り組み、フォローアップの重要性を伝える。	無	A	A	B	A	A	A	A評価のため、見直し等の意見はありません。
フォローアップ頻度（延べ回数）	無	82回	92回	36回	92回	92回	60回	C	実施内容（補助金活用含む） 今まで事業計画を策定した事業者に対し職員が巡回や窓口相談で1事業者あたり年4回フォローアップの支援を実施した。 もたらされた効果や課題 今まで1事業者あたり年3回を目標にフォローアップしていたが、今年度より1事業者につき年4回フォローアップに努め、支援事業者との信頼が深まった。 今後の対応等（補助金活用含む） 個々の支援事業者の状況に応じた支援度合いの濃淡を設け、支援事業者の目標数に繋げる。	無	C	C	B	B	C	C	既往策定事業者へのフォローアップにおいて計画と実績を対比することで自社の強みと弱みを把握する効果が期待できる。PDCA習慣化にもつながることから実施に注力されたい。
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】																	
展示商談会及び即売会への出展支援（B to B）	有	2件	6件	2件	6件	6件	5件	B	実施内容（補助金活用含む） 道外へ販路拡大に取り組む事業者に対して北海道産品取引商談会福岡会場1件、東京大阪会場4件に専門家を派遣して出展支援した。 もたらされた効果や課題 福岡会場は昨年出展した事業者が出展し出展事業者や幕別町をPRすることができ、東京大阪会場は4事業者が出展することにより幕別町の認知度を上げ、相乗効果を生み出し販路拡大需要を見据えた事業計画策定した事業者より新たな出展事業者の掘り起こしを図りながら、積極的な事業者に向けて販売機会の提供を行い、継続して販路獲得の後押しを支援する。	有出展	B	B	B	A	B	B	目標達成率は100%には達しなかったものの5回の実施となった。地域及び個社の強みを発揮した商品づくりで積極的な販路開拓を支援されたい。
共同チラシを活用した商品・サービスのPR支援（B to C）	無	23件	20件	7件	20件	20件	4件	C	実施内容（補助金活用含む） 商工会イベント事業のPR用チラシやインスタを活用して、事業者の強みを生かした商品やサービスを地域に宣伝し販路拡大に繋がるよう支援した。 もたらされた効果や課題 事業者個店のPRと集客による相乗効果を創出することができ、販路開拓・新規顧客の開拓を図られ一時的に売上や集客の増加に繋がった。 今後の対応等（補助金活用含む） 地域の強みを活かした商品にはリピーター確保による商機拡大が可能になるため、継続して事業者の強みを生かした商品・サービスのPR情報を発信して販路拡大に繋げる。	無	C	C	B	C	C	C	地域としてのブランディングによる交流人口の増加が個別事業者の販路拡大にも好影響をもたらす。地域の強みの発信に引き続き注力されたい。
ホームページ等WEBを活用した商品・サービスのPR支援（B to C）	無	2件	2件	2件	2件	2件	5件	A	実施内容（補助金活用含む） 全国商工会連合会のゲーベを活用して自社ホームページの支援2件と専門家派遣によりSNS（インスタ）を活用して3件販路拡大に繋がるよう支援した。 もたらされた効果や課題 自社ホームページやSNSの発信より事業者の認知度が向上され、専門家のアドバイスよりSNSの効果的な情報発信を継続的に実行し集客力に繋がった。 今後の対応等（補助金活用含む） ホームページやSNSを活用して事業者の認知度向上や強みを生かした商品・サービスを情報発信することにより集客力に取り組み販路拡大に繋げる。	-	A	A	B	A	A	A	A評価のため、見直し等の意見はありません。